



〔5人のクリエイターによるトーク・ウェビナー〕

若手クリエイターが活躍できる 新フィールド開拓中！

この度、京都市では、KYO-CCE Lab（京シーシーイーラボ）の取組の一環として、京都在住のアニメーターやプロデューサーなどの活動、展望、課題などをテーマにしたオンラインセミナーを下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

クリエイティブ業界に興味のあるクリエイター、学生の方は、この機会に是非御参加ください。

記

1 日時

令和5年3月17日（金）午後7時から8時45分まで

2 会場

オンライン（ZOOM）

3 対象

- ・ クリエイティブ業界に興味がある方
例：アニメーション制作、プロデュース、アニメーションを使用したミュージックビデオ（以下「MV」）制作、WEBTOON（デジタルコミック）制作・プロデュース 等
- ・ 京都でのクリエイティブ活動に興味がある方
- ・ 大学、専門学校等の教育機関関係者 など

4 概要

(1) 内容

様々なメディアが多様化し、アウトプットも変化する中、クリエイターに求められる姿勢やスキルも変化してきています。

大量のコンテンツと多様な価値観が溢れる中で、2019年に京都に移住した迫田祐樹プロデューサーを中心に、新しいフィールドで活躍するクリエイターを迎えて、彼らの活動の紹介と、これからのクリエイターの道標について3部構成で意見を交わします。

ア 第1部 アニメーションチーム・騎虎きこのチャレンジ

- ・ 騎虎設立経緯
- ・ アニメMV「栞」「今に見てろよ！」を題材に作品性やワークフロー等の紹介
- ・ クリエイターの新しい活躍の仕方について

イ 第2部 SCOOTER FILMS のWEBTOON 開発へのチャレンジ

- ・ SCOOTER FILMS が始めた「SKOOTA」プロジェクトの概要や狙いについて
- ・ WEBTOON による原作開発プロジェクトの紹介

ウ 第3部 これからのクリエイターの活躍できるフィールドについて

- ・ これまでの内容を踏まえたフリートーク

(2) 講師 (参考1 参照)

迫田祐樹 (プロデューサー)

史耕 (アニメーションチーム「騎虎」の代表・監督・プロデューサー)

土海明日香 (アニメーションチーム「騎虎」アニメーション作家・監督・イラストレーター)

原田拓朗 (株式会社スクーターフィルムズ代表取締役／プロデューサー)

JINO (アニメーションMV／イラスト／キャラクターデザイン)

5 申込方法

現地参加を希望する場合はWEB (<https://kyo-ccelab0317.peatix.com/>) から、必要事項を記入のうえ、3月16日(木) 正午までにお申込みください。

申込後、視聴用URLを事務局からお送りいたします。

6 定員

100名

7 参加費用

無料

8 受講上の注意

- ・ 申込時は、メールアドレス等の連絡先を正確に入力してください。
- ・ 録画、録音、撮影はお断りします。
- ・ 当日の進行状況により、予定時刻前にイベントを終了することがあります。

9 実施主体

主催：京都市

運営：KYO-CCE Lab 運営事務局 (株式会社ツクリエ)

10 お問い合わせ

京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室 (コンテンツ産業振興担当)

TEL：075-222-3306 FAX：075-222-3331

(参考1) 講師プロフィール

	<p>迫田 祐樹 (さこだ ゆうき) 氏</p> <p>通信会社、総合広告代理店を経て、アニメ企画&制作会社を起業し、MV～映画の映像プロデュース。2021年に京都に移住し京都のエンタメ産業の盛り上げにも着手。</p> <p>直近ではマンガやオーディオのエンタメ領域にも従事。オーディオドラマ、webtoonの企画&制作中。加えて複数のエンタメ会社のプロデューサーやアドバイザーをつとめる。</p> <p>ヒーリングアニメ MV チャンネル「Green Music produced by Zurich」：アニメ映像制作プロデューサー</p> <p>オリジナルショートアニメ「ポケモンKids TV ふぶきのなつやすみ」：プロデューサー</p> <p>ミュージックビデオ「白銀」Eve：Music Video プロデューサー</p>
	<p>史 耕 (しこう) 氏</p> <p>実写、CG、手描きアニメなど幅広い演出を得意とした監督、プロデューサー。</p> <p>アニメーションチーム「騎虎」の代表であり、土海明日香監督作品の企画、プロデュース、演出を行う。</p> <p>代表作は サントリー「GEKIAWA THE STRONG」CM ディレクター (ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS Dカテゴリ ACCグランプリ受賞)</p>
	<p>土海 明日香 (どかい あすか) 氏</p> <p>色彩豊かなビジュアル表現を特徴としたアニメーション作家、監督、イラストレーター。個人制作のショートフィルムは国内外の映画祭に出展され上映される。映像作家100人 2021/2022に選出。</p> <p>代表作は、YOASOBI「海のまにまに」、まふまふ「栞」、めいちゃん「今に見てろよ!」など。2022年にアニメーションチーム「騎虎」を立ち上げ、MVやCMの分野で活動中。</p>
	<p>原田 拓朗 (はらだ たくろう) 氏</p> <p>学生時代より京都にて自主制作映画と演劇にどっぷりと浸る。卒業後も京都にとどまり、配信用のドラマ制作などを手掛けるチームを立ち上げ、インターネットドラマの制作などを行う。</p> <p>2006年、株式会社ディー・エル・イーに入社し、FLASHアニメスタジオの構築とキャラクターアニメーション作品のプロデュースに多数参加。</p> <p>2017年からはコヨーテ株式会社にて、オリジナルアニメ企画の開発とプロデュースに従事する。</p> <p>2021年9月、ツインエンジンとの共同出資で株式会社スクーターフィルムズを設立し、代表取締役に就任。</p>
	<p>JINO (じの) 氏</p> <p>カートゥーン調だが、どこかしら日本のコミックスやアニメの雰囲気を感じさせる、レトロポップな絵柄を得意とする映像クリエイター、キャラクターデザイナー。</p> <p>2月15日には、アニメパートを担当した、水曜日のカンパネラのMV『赤ずきん』と、YouTubeでシンガーソングライターとして活動するアザミ氏とコラボレーションしたMV『エクスプレス・デリバリー』の2本が同日公開された。</p> <p>今後はアニメーションやイラストレーションを軸にしつつ、コミックス・WEBTOONなど周辺ジャンルにも活動の場を広げる。</p>

(参考2) KYO-CCE Lab (京シーシーイーラボ) について



京都で取り組む、コンテンツの持続的な創造・発信と利活用のエコシステム構築のためのプロジェクト。

京都国際マンガ・アニメフェアをはじめとしたコンテンツ産業振興事業への取組を通じて築いてきたネットワークの更なる連携強化、コミュニティ構築を通じて、良質なコンテンツの持続的な創造・発信、利活用等の好循環の構築を目指し、課題に対するアイデアソンセミナー、交流会の開催、情報発信等を行っています。

また、クリエイター・コンテンツ企業向けの常設の相談窓口も設置しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

<https://kyo-ccelab.city.kyoto.lg.jp/>